

業者を選定するための評価基準

区分		審査項目	審査の視点	指標	配点
技術点	業務実績 業務体制	業務実績	これまでに受注した実施設計の対象史跡で、整備が最も成功したと認識する事例を1つ取り上げて審査する	遺構の保存と顕在化をどのように両立させたのか 単にハードの整備にとどまらず、持続可能な魅力を創出する工夫ができたのか	20点
		実施体制	適切な業務を提供できる実施体制か	担当者数、配置、構成、専門領域（考古学・造園学他に精通しているか）等	5点
	実施方針・提案内容等	史跡整備全体の方向性	本證寺の歴史、遺構等の理解、安城市の考える方向性	方向性が安城市の目指すものと合致しているか。さらに斬新なものであるか	10点
		遺構の保存と顕在化	堀と土塁、石垣の保存と顕在化の実現可能な具体像	保存方法が妥当で実現可能な方法であるか	20点
		持続可能な魅力の創出	持続可能な魅力創出のための具体的な提案	市民参加や地域によるソフトの魅力を活かす工夫がなされているか	20点
	プレゼンテーション	説得力 取組み姿勢	説明に説得力があるか	説得力、論理性 業務への意欲、積極性	5点
	価格点	価格	価格評価	計算式 最低見積価格/当該業者の見積価格×20点（合計100点中）	20点
合計					100点